

令和8年度の主な行事予定

学校公開

- 第1回 令和8年 6月13日（土）
- 第2回 令和8年 11月 7日（土）
- 第3回 令和9年 1月23日（土）



聴覚障がい教育に関心のある方はどなたでも参加できます。教育相談もでき

サマースクール

令和8年 7月24日（金）

※幼稚部・小学部

聴覚障がいのある幼児児童、保護者、難聴特別支援学級担当者、難聴児支援員等が参加できます。

幼児体験学習・幼稚部説明会

- 第1回 令和8年 6月18日（木）
- 第2回 令和8年 10月22日（木）

聴覚障がいのある幼児さんが対象です。教育相談もできます。

公開講座

令和8年 8月21日（金）

学校・園の教職員を対象に、聴覚障がい教育の基礎知識を中心とした講座を開きます。



高等部体験入学

令和8年 9月上旬



聴覚障がいのある中学生が対象です。授業体験等があります。



文化祭

令和8年 10月11日（日）

ステージ発表や展示・販売等があります。

令和8年度 特別支援教育コーディネーター

本校の特別支援教育コーディネーターをお知らせします。

幼稚部：藤谷朋宏 田窪芽生
小学部：河村義和 小野敦也
中学部：金並正教 木原はるか
高等部：源代えり 北尾龍希

主な業務内容

- ・校内の連絡調整窓口及び子どもたちの支援会議の開催
- ・個別の教育支援計画の策定や活用について
- ・校外の関係機関との連絡調整 等

お気軽に御相談ください

よろしくお願いします



令和8年度第1回「愛媛難聴児を共に育む会」を開催しました。

今年度も「愛媛難聴児を共に育む会」を県内の難聴児支援機関等（愛媛大学、県視聴覚福祉センター、愛媛人工内耳リハビリテーションセンター、松山市教育研修センター、松山聾学校、宇和特別支援学校聴覚障がい部門、愛媛難聴児の会「うさぎのわ」）の共催により開催いたします。

令和8年度第1回目の研修会は、5月9日（土）にオンラインで開催いたしました。研修会では、愛媛大学教育学部特別支援教育コース 加藤哲則教授より「難聴児への指導と支援」というテーマで講話をしていただきました。

質疑応答・情報交換では、大勢の友達との会話の聞き取りや子どもなりの表現の受容の仕方、自立活動の時間における学習での取組、集会等の場面での補聴援助システムの活用などについて質問があり、難聴児支援機関等から情報提供がありました。

1時間半の研修会でしたが、最後まで話題の尽きない充実した会になりました。参加された方々にとって、有意義な会になるよう、今後も内容など工夫していきたいと思います。第2回の研修会は、11月10日（火）を予定しています。



今年度も筑波技術大学の先生方に授業をしていただきます。

今年度も筑波技術大学の先生方に出前授業をしていただきます。

6月13日（土）の学校公開の日の5、6時間目に、中学部・高等部生徒を対象に自立活動の出前授業「自分のトリセツ—自分のことを上手に伝えよう—」をしていただきます。

松山聾学校以外の中学校や高等学校に在籍している聴覚障がいのある高校生も参加可能です。参加を希望する場合は、本校の第1回学校公開の申し込みを通して、お申し込みください。

講師

国立大学法人 筑波技術大学
助教 田中 豊大 氏
助教 笹目 友香 氏



筑波技術大学 HP



学校公開の申し込み

「松山市手話言語条例」、「愛媛県手話言語の普及及び障がいの特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例」が成立しました。

「八幡浜市手話言語条例」に引き続き、2026年3月19日に松山市で「松山市手話言語条例」が、愛媛県で「愛媛県手話言語の普及及び障がいの特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例」が成立しました。八幡浜市手話言語条例と共に、2026年4月1日から施行されました。手話を言語として位置づけ、理解促進やコミュニケーション環境の整備を進めることにより共生社会を目指す内容となります。手話を学ぶ機会の増加や、手話通訳者・支援者の支援の充実などが期待されます。

